

令和7年8月15日

報道機関各位

健康医療福祉部がん・生活習慣病対策課

治療・受療リテラシー向上事業講演会を開催します

県では、今年度から、関係機関と連携しながら高血圧診療における「臨床的・イナーシャ※」への対策を進め、高血圧の未治療者の減少に向けて取り組んでいます。

今般、診療における高血圧患者との関わりや治療における課題への理解を深め、医療提供側におけるイナーシャ改善の一助とすることを目的に下記の講演会を開催しますので、当日の取材方よろしくお願いします。

※臨床的・イナーシャ

イナーシャは「惰性」と訳され、「治療が必要であるにもかかわらず、治療を開始しない」「ガイドライン等で示されている目標値よりも高いにもかかわらず、治療を強化せずそのまま様子をみる」といった治療イナーシャと、「原因を精査しない」診断イナーシャが含まれます。

記

- 1 日 時 令和7年8月23日（土） 15：00～16：30
- 2 場 所 新町キューブ3階会議室（Web参加併用ハイブリッド研修）
- 3 対 象 医療従事者や県民の保健指導に携わる保健師・栄養士など
- 4 実施主体 青森県、弘前大学医学附属病院脳卒中・心臓病等総合支援センター

報道機関用提供資料		
担当課 担当者	健やか力推進グループ 総括主幹 池田 安克	
電話番号	直通	017-734-9283
	内線	6261
報道監	健康医療福祉部 泉谷次長 (内線6202)	